

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 浜北東教室

保護者等数(児童数) 17(20)

回収数 17

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1		2	しっかり体を動かして遊ぶ事の出来るスペースが しっかり確保されていると思う。	お散歩の時間を作ったり、運動等を動かす 活動の際は屋外で行なうなどして、運動時間と スペースを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1	1	3	子どもからよく「先生辞めたんだよ」と聞くので 大丈夫かな?と思うことがある。	職員研修の充実や日頃の相談体制を強化し 、若手職員の育成に力を尽くしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの 設置などバリアフリー化の配慮が適切 になされているか	8	3		6	かぼんの置き場所の棚1つにも使う側の使い やすさ安全性などの配慮を感じる。過ごす子ども にも 良い環境だなと感じる。	玄関以外は段差のない建物の構造となっています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、放課後等デイ サービス計画*1が作成されているか	17				毎回、デイサービス計画を作成してくれており、 その都度、支援について確認しあえていると思う。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫 されているか	16			1	工夫されている事がお手紙にてしっかり知ら されているので、活動の内容などもとても分かり やすいと思う。何をしたら把握しやすい(シャベ リバやSST)	運動や創作等、活動に偏りが出ない様、毎回 記録を とっております。その他、心理士によるSST*た 日本語教師による言葉の教室も随時開催して おります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会 があるか	4	3		10	そのような活動を今されているかが、あまり 分からない。	通常時の遊びの交流はありませんが、事業所 としての交流は行っており、毎年学童の演劇 鑑賞会にご招待して頂いております。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	16	1			毎回、丁寧に説明してくれていると思う。	利用者負担に関する事はご契約時に、支援 内容に ついては個別支援計画の更新の際の個別面 談にてご説明をさせて頂いております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解ができているか	17				子ども一人ひとりをしっかり見てくれており、そ の日の状況や今後の課題や対応を伝えてくれ ている。安心して利用することが出来て、とても ありがたい。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する 助言等の支援が行われているか	17				相談をすると、親身になって聞いてくださって、 専門的な目線で助言をしてくれて、良い気づき になっていると思う。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等 の開催等により保護者同士の連携が支 援されているか	7	5		5	保護者会の開催により、連携の支援をされて いるようには、あまり思わない。	年1回、外部講師をお招きをしての講演会に て、保 護者の皆様にはお集り頂いておりますが、今 度は保護者同士の横のつながりについて検討 していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ども や保護者に周知・説明し、苦情があった 場合に迅速かつ適切に対応しているか	13			4		毎回、送迎時の対面での引き渡しの機会を大切 にし ております。送迎職員で解決に至らない際は、 担当の職員からご連絡をさせて頂いております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮がなされているか	16	1			たまに口頭で伝えた事がうまく伝達されて いなかったりするので、リトムにて伝達するべ き な時折困る事がある。	送迎時の口頭での連絡ではなく、LINE等を使 っ た連絡体制を整えていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活 動概要や行事予定、連絡体制等の情報 や業務に関する自己評価の結果を子ど もや保護者に対して発信しているか	16			1		活動概要や行事予定については、毎月紙面に てお 知らせをしております。活動の様子はLINEのタ イ ムラインにて写真や動画と共に随時公表して おります。
14 個人情報に十分注意しているか	17					管理をしっかりされていると思う。 充分注意していると感じる。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マン ュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保 護者に周知・説明されているか	17				・送迎時、子どもの引き渡しの際、職員が車か ら 離れ、子どもたちだけで車内に残っているのが 心配。 ・事業所目の前が交通量の多い道路なので、 定期的 に訓練をし、災害時に備えていると思う。	車両から職員が離れなくとも良いように、 保護者に車両まで受け渡しに来ていただく等、 対応策を考えていきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われて いるか	16			1	イベントでも訓練や学習を行なってきて 子どもにも活動の大切さが伝わっていると感 じ る	年4回の利用者を交えた避難訓練のほかに、 職員 のみの訓練の実施。防災等の研修にも積極的 に参加しております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12	3	1	1	苦手な事があるとすぐ引きずってしまう為、 同じ 事を繰り返すと、「もう嫌」と弱音を 言っている	学習など定着まで繰り返しが必要な場面も ある ので、課題の量を調整したり、気分転換を図 り ながらお子さんのペースを大事にしてい き ます。
	18 事業所の支援に満足しているか	17				季節ごとに色々な行事もあって、楽しめて い ると思う。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 浜北東教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		体を動かす活動に関しては、室内では十分なスペースを確保できないため、屋外にて行なっています	
	2 職員の配置数は適切である	4			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		4		玄関以外に段差のない建物の構造となっています。重身のお預かりがないため、現状不便さはありません。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		朝ミーティングで意見交換や情報共有している。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		連絡ノート、送迎時に頂いた意見を反映している。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		ホームページで公開している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4	今現在は行っていない。	今後、評価にご協力を頂ける第三者機関を検討して参ります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		定期的に研修会に参加している。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		集めた情報やミーティングでの情報共有をもとに分析し、計画を作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		事業所独自のアセスメントツールを現在で使用している。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	4		子どもの実情や課題を踏まえながらプログラムを立案している。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		担当職員をローテーションして、その日の活動を計画している。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4		その時の活動時間に合わせて活動内容を立案している。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4		子どもの課題や状況を考えて計画を作成している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		毎朝ミーティングを行い、職員全員でその日の活動内容を周知している。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		支援終了後は時間が取れないので、翌朝のミーティングで振り返りを行っている。急を要する場合や、必要に応じては送迎後に話合っている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		ミーティングで出た内容を日報に記載し、個人情報や、個人記録表に様子や出来事を記載している。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4		計画変更時期には担当者会議を行っている。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3		基本活動の計画は日々の話し合いの中で決めている。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		施設長、児発管を中心に子どもに接している職員が参画している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4		下校時刻、年間計画は家庭を通して情報共有している。連絡調整も、必要に応じて家庭に連絡したり、学校と連携している。	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	3	該当ケースなし。	医ケアの利用者は今のところありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4		相談支援事業所と連携し、情報共有している。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3	該当ケースなし。	開所して、未だ高校卒業や就労に関わる年齢に達する利用者がいませんが、今後、利用者がその年齢に達する際には、積極的に移行支援を行なって参ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		出来る限り研修に参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4		他教室との交流を現在は行っている。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		連絡ノートや送迎時に保護者との連携を密にしている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1	日々の対応の中で、助言や、情報共有している。	年1回の講演会や面談、日頃の相談などで支援についての具体的な提案はさせて頂いておりますが、今後はペアトレ等も検討していきます
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	1	見学時、契約時に詳しく説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		悩みや相談を受けた時にはチームで検討し、助言、支援等を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4		現在は開催していない。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4		苦情があった場合はすぐに全職員に周知し、状況の確認、対応の検討を行っている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		SNSを活用し、情報発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	4		重要書類は鍵付きロッカーに保管し、個人情報の記載のある書類はシュレッダーを使用し、個人情報には十分気をつけている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		各家庭に合わせた対応を心掛けている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4		近隣企業との交流を図っている。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4		各マニュアルを基に、担当者を中心に年ごとに見直し、更新している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		定期的に様々な災害を想定した訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		研修に参加し、職員に共有している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	3	子どもの実情を把握し、身体拘束が必要な場合は、どんな時にどのように対応するかを職員間で周知、徹底する。また、個別支援計画に記載し、保護者にも丁寧に説明する。	身体拘束は行なっていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3	現在は保護者からの情報で対応を共有させてもらっている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	3	その都度ヒヤリハットを記載し、情報を共有している。	